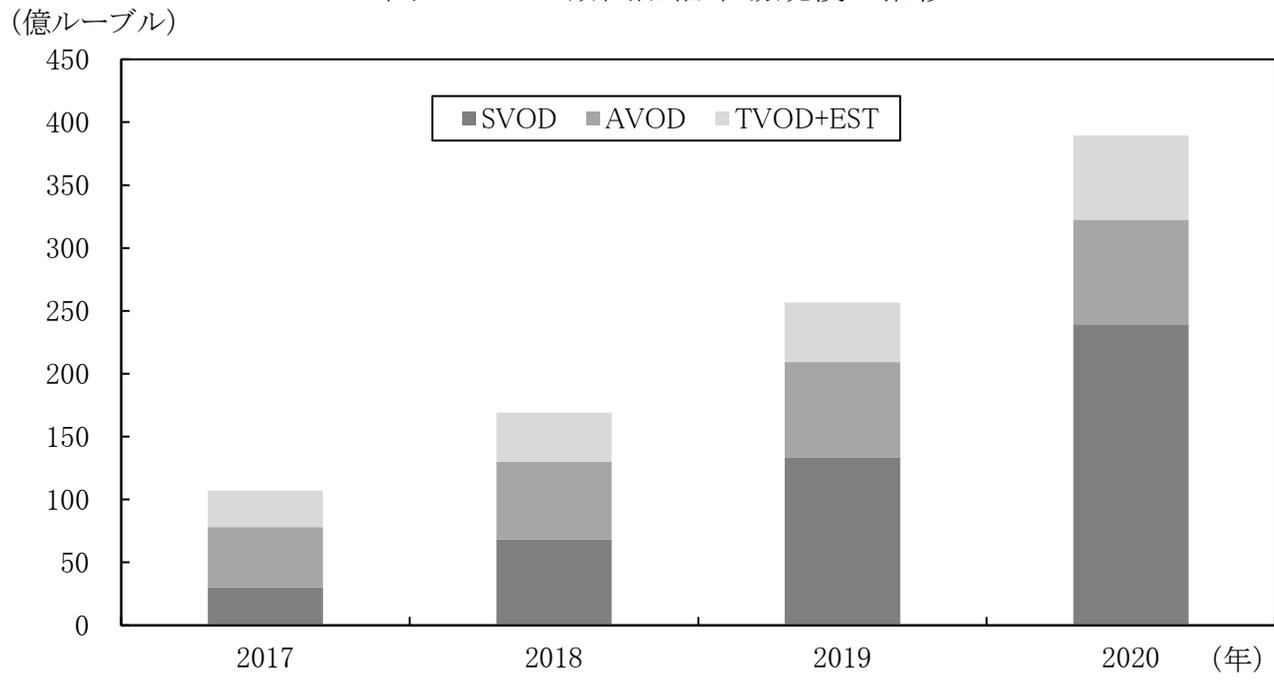


図 ロシアの動画配信市場規模の推移



(出所)テレコムデイリー

表 ロシアの動画配信市場上位5社(2020年)と特徴

順位	企業名(売上額シェア)	ビジネスモデル	特徴
1位	ivi(22.5%)	SVOD、AVOD、EST	2010年にサービスを開始。有料会員数300万を数えるロシア最大のオンライン動画配信事業者。コンテンツ数は8万以上。一時は米国でIPOを計画するも、無期限延期。
2位	Okko(13.6%)	SVOD、TVOD、EST	2011年にサービスを開始。月間視聴者数280万人、コンテンツ数6万の大手配信事業者。新作に注力し、映画館での上映と同時に配信を始める作品もある。
3位	ユーチューブ(9.0%)	AVOD、TVOD、EST	世界的な動画配信サイト。ロシアでは特に子供向けコンテンツの人気の高い。
4位	ネットフリックス(8.4%)	SVOD	米国発の世界的大手。2020年9月にロシア企業との提携を発表後、ロシア語字幕・吹き替え作品の増強などロシア市場へ注力。
5位	Wink(7.3%)	SVOD、TVOD	ロシアの大手通信事業者ロステレコムが展開するオンライン動画配信ブランド。映画に加えて260を超えるテレビチャンネルが強み。

(出所) 各社ウェブサイトや報道を基にジェトロ作成